

「広島県 SR 経営労務センター」会報

(第 22 号)

労働保険事務組合

令和 7 年 8 月発行



令和 7 年度通常総会を開催 <令和 7 年 6 月 20 日 (金) >

・皆さん、改めまして、今日は。会員の皆様には、日頃から、広島県 SR の行事に、積極的に御協力を賜りまして有難く厚く御礼申し上げます。また、お忙しい中、多数の先生方に御出席いただき感謝申し上げます。

先ず、はじめに、先程も黙とうをいたしましたように、我が会：広島県 SR 経営労務センターの初代会長の宍戸 司先生が、5 月 27 日に逝去されました。

今日、労働保険事務組合、広島県 SR 経営労務センターが存在することが、空気のように当たり前の存在として受け止められていると思いますが、実は当たり前の存在でなかった時代がありました。

今から 25 年前、広島県 SR 経営労務センターは、ありませんでしたが、もう一つの広島 SR 経営労務センターがありました。その広島 SR 経営労務センターとは、問題の多い事務組合で、私も会員でしたが、確たる理由もなく除名になりました。私と同様理由もなく除名された者が何人もおります。

私ではありませんが、入会に当たり面接をされ、理由もなく入会を拒否された者もおります。幹部が、独断で我が儘勝手な運営をしておりました。詳しくは、本日配布の会報に記載されておりますので、是非ご参照戴きたいと存じます。

そのような状況のもとで、宍戸 司先生と松浦 充恭先生が掲げた「真に会員のための民主的運営による事務組合」という旗のもと、賛同者が集まって出来たのが、広島県 SR 経営労務センターです。

宍戸 司先生と松浦 充恭先生のどちらかが欠けていたら出来なかつたと思います。このお二人が、広島県 SR 経営労務センターという金字塔（ゴールデンタワー）を打ち立てられました。お二人に大いに感謝したいと存じます。

広島県 SR 経営労務センターの会員である限り、決してこのことは、忘れないで戴きたいと存じます。改めて宍戸 司先生の御冥福を心より、お祈り申し上げます。

次に、広島県 SR のこの 1 年間の活動結果について申し上げます。

詳しくは、本日の議案書に集約されておりますので十分御審議戴きたいと存じますが、議案書に書ききれなかった点を補足させて戴きます。

一昨年の年度更新の最中に、利用中の年度更新システム：SaaS システムがサイバー攻撃を受け、システムダウンし会員の皆様に多大なご迷惑をおかけし、また、セキュリティ対策として、二要素認証制

度を導入したため、ログインの仕方が複雑となり、皆様方には多大な御苦労をお掛けしました。皆様方の御協力で、何とか年度更新作業を乗り切れる状態となりましたが、少數の方はログインできず紙による申告で対処いただきました。

今年、紙で申告された方には、今後、補習の機会を設け、来年度は、希望者は全員がログインできるようにしたいと存じます。

一方、雇用保険の資格取得・喪失の電子申請もサイバー攻撃を避けるため、手続きが複雑となり、一昨年から昨年、昨年から今年とマニュアルが、度々変更され、会員には戸惑いが生じ、電子申請件数も減少しておりましたが、今年の年度更新説明会で、広島県SR独自の電子申請マニュアルを配布説明の結果、問い合わせ件数も激減し、電子申請件数も増加してまいりました。皆様の御協力に感謝申し上げます。

次にこの一年間の活動結果の特徴的な事柄を、かいつまんで御報告いたします。

- ① 取り扱い保険料の額が、初めて8億円台に乗りました。
- ② 事業場数がこの1年間で、148事業場増加しました。ここ数年は、年平均50事業場程度の増加でしたから約3倍の増加です。
- ③ 正会員が、昨年149人から163人へと、この1年間で14人増加しました。ここ数年、正会員数が140人台に留まり、150人台の壁をどうしても突破できませんでしたが、一挙に150人台を超えて160人台に乗りました。
- ④ 会費収入も、昨年27,384千円に対し、今年29,000千円へと160万円増加いたしました。

これも偏に、会員の皆様の日頃の御協力の賜物と感謝申し上げます。

一昨年秋の20周年祝賀会で、今後の目標として、広島県勢にふさわしいSRの実現を目指すと申し上げましたが、昨年の決算での伸び率が、やや低調でしたので、少し大風呂敷を広げ過ぎたかなと内心思っておりました。

しかし、先ほど申し上げましたように、この1年間の成果は、顕著でありまして、この傾向を持続できれば、目標も、必ず実現できると思えるようになりました。

最後になりましたが、今年の研修旅行は、大阪万博へ、新幹線での往復を考えており、目下、トラベル会社に計画立案をお願いしております。9月20日（土）の予定で、計画出来次第ご案内いたしますので、奮って申し込みください。本日は多數の方々の御出席ありがとうございました。

* * * * *

今年も恒例の県 SR「カープ観戦」 「暑すぎるスタンド」

＜令和6年8月23日（金）＞

2014戦

0-21(金) 18:00 マツダスタジアム



広島

セ・リーグ 3位

後攻

1 - 3

試合終了



阪神

セ・リーグ 3位

先攻

開場

8月23日金曜日 18:00 プレイボール、一塁側

内野スタンド後方に陣取り熱い応援が始まりました。

昨日、巨人に9回逆転勝利して、この勢いで阪神

をノックアウト！応援を始めた初回、まだビールを飲み始めてないのにいきなり、阪神、佐藤輝のタイムリーヒットで先制され、その後4回表に木浪の内野ゴロの間に1点を追加、続く5回にはまたまた佐藤輝のタイムリーヒットでリードを広げられてしまった。7回裏カープの攻撃、ノーアウト満塁、7回まで0点でストレスマックスのカープファンが菊池に熱い応援！レフトへホームランかと思わせる打球は残念ながらスタンドに届かず、犠牲フライで1点にとどまり、その後も快音は聞かれず、3対1で残念ながら負けてしました。

それでもサウナより暑いスタンドで、皆さんと一緒に応援バットを叩きながらワイワイ♪、見ず知らずの隣の方ともハイタッチしながら楽しい時間を過ごせました。思い出に残るカープ観戦、有意義な時間をいただき大変ありがとうございました。



「セントラルリーグ優勝記念碑」（リーグ優勝9回）



鉄人衣笠「連続試合出場世界記録記念碑」

ひろしまゲートパーク内（旧広島市民球場跡地 勝鯉の森）

* * * * *

第17回 全国SR経営労務センター交流会

＜令和6年10月18日（金）＞

広島県SR経営労務センターからは、寺内会長以下5名が参加しました。 副会長 伊関 孝子



令和6年10月18日（金）北海道札幌市のグランドメルキュール札幌にて、第17回全国SR経営労務センター交流会が開催され、広島県SRからは寺内会長以下5名で参加いたしました。

全国から多数の方が参加され、総勢190名が札幌に集い、盛大な交流会となりました。

今回の交流会では「電子申請の推進について」及び「滞納整理について」をテーマに積極的な情報交換と協議が行われました。

電子申請については、電子申請の利用届、保険関係成立届等の電子申請を利用した届出、雇用保険届出事務等処理簿のSRでの管理の仕方など、各SRの現況報告や意見交換がなされました。各県の労働局での取り扱いに違いがあり統一的でなく、それに合わせた各県のSRの様々な取り組みが大変参考になりました。

セキュリティ対策については、令和5年のエムケイシステムのランサムウェア被害を受け、現在、東京・大阪・和歌山SRでシステム変更の検討をされており、新しく開発している業者を呼んで開発状況の説明が行われました。SR全体として、一つのシステムを使っていくというのは理想ではあるが、まだ開発段階で全SRに紹介するのは時期尚早ではないかと寺内会長より意見されました。

「滞納整理について」は当SRでも頭を悩ませている問題です。各SRの様々な取り組みを参考にさせてもらい、早期に滞納が解消できるよう努力してまいります。担当社労士の先生にも理解していただき、滞納の解消にご協力をお願い致します。

交流会の議事は、次回開催を大阪府に決定して終了し、続いて、国立アイヌ民族博物館 初代館長 佐々木史郎氏の「国立アイヌ民族博物館のアイヌ文化展示のねらい」の講演がありました。機会があれば、この博物館を訪ねてみたいと思います。



その後、来賓の方も交えて懇親会が開催されました。アイヌの方の踊りや唄も披露され、大いに盛り上がりしました。私は、他県のSRの副会長ばかりのテーブル席で最初は少し緊張しましたが、色々なお話が聞けて、当組合の現状も確認することもでき、楽しく有意義な時間となりました。



全国交流会に参加し、情報交換、意見交換を重ねることで、大いに勉強させてもらいました。ご準備いただいた北海道SRの皆様には心より感謝申し上げます。大変貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

電子申請要領変更説明会

<広島会場：令和6年10月29日>

<福山会場：令和6年10月30日>

エムケイシステムへのサイバー攻撃の反省を踏まえ、(株)エムケイシステムにおいて電子申請マニュアルが変更されたことにより、広島市及び福山市において説明会を開催しました。両会場で49名の参加をいただきました。



令和6年度 広島県SR経営労務センター 研修旅行

「下関唐戸市場、海響館、門司港レトロ地区」

<令和7年11月9日（土）>

広島県SR経営労務センターでは、令和6年11月9日（土）下関市唐戸市場・海響館・赤間神宮・門司港レトロ地区へむけ会員社労士及び事務局員の総勢33名で研修旅行を行いました。会員の先生方より感想をいただきましたのでご披露いたします。



日帰り研修旅行に参加して

広島支部 久保 郁夫

朝の出発時は肌寒かったが、旅行が進むにつれ、暖かくなり旅行日和となった。

広島駅北口でガイドさん付き大型バスに乗り出発。下関に昼前に到着、最初の目的地はふぐ料理店「平家茶屋」。

どの部屋からも大きな窓を通して関門海峡を一望でき、関門海峡、海峡の潮の流れ、ゆっくりと往来する大小の船などの景観により心が癒されました。そのような中でのふぐコースは、おいしさ倍増。久しぶりに至福の時を過ごせました。

次は、壇ノ浦の戦いに敗れて入水した平清盛の孫・安徳天皇を祀ってある赤間神宮。実際、赤間神宮に参拝し、「清盛の妻（平 時子）が孫の八歳の安徳天皇に、入水する怖さを取り除くために海の中にも極楽浄土があると言い聞かせた」というガイドさんの話に感慨を覚えました。

次は、「海響館」という水族館。水槽の中で沢山の白いくらげが止まっているように泳ぐ姿が幻想的、フグの顔を真正面から見ると愛らしいことなど新たな発見が沢山あり大人でも十分楽しめました。館内全部を見て回るので滞在予定時間一時間半全部を使い切りました。

最後は門司港レトロ地区。大正時代の姿に復元された門司港駅、その周辺の建物等レトロ風建築物及び全国最大級の歩行者用はね橋の開閉も見ることができラッキーでした。

今回の訪問先すべて強い記憶に残り今後家族を連れて同じ観光コースを回りたいと思っています。今回この旅行を計画された県 SR の皆様に感謝を申し上げます。

今年も参加させていただきました

福山支部 佐藤 則子

今年も参加させていただき、ありがとうございました。寺内会長はじめ、広島県 SR 経営労務センターの皆様には大変お世話になりました。

実は、健康診断の結果を聞いたばかりで、運動せねばと思っていたところの、この旅行でした。

かわいいペンギンやイルカショーを見た海響館、初めて訪れた門司港レトロ地区は雰囲気を楽しみ、お土産もたくさん買うことができました。昼食は、関門海峡の真下というシチュエーションで、フグ三昧のごちそうをいただきながら、初参加の開業間もない先生方のフレッシュなお話や、大先輩の、社労士になったきっかけなど、興味深いお話を伺うなど、研修旅行ならではの楽しい時間を過ごさせていただきました。自宅につき万歩計を見る



と、14,507歩！楽しく過ごしたうえに、しっかり運動まで出来た健康的な旅となりました。

心に沁みる関門の旅

福山支部 廣瀬 伸示

土曜日が来る度に思い出される11月9日の楽しかった1日。毎回勿体ないほどのお気遣いを賜る会長様はじめスタッフの方々、何時でもフレンドリーに接してくださる会員メンバーの皆様には感謝の気持ちが絶えません。

幼くして壇ノ浦に沈んだ安徳天皇を祀った赤間神宮では今もなお平家の無念が伝わってくるようでラフカディオ・ハーン（日本名：小泉八雲）の名作「耳無し芳一」像と相まって世の無常に心が揺れる想いでした。

門司港駅とは中学入学前の春休み一人周遊旅以来の対面でした。当時は顧みる人とていい、うらぶれた始発駅の印象しかありませんでしたが、現在はレトロモダンの象徴、その堂々たる風格には隔世の感を禁じ得ませんでした。会長にお誘い頂いて上がった地上103メートルからの大パノラマ！壮観でした。正に新と旧、観光と産業と生活の見事な融合を目の当たりにした想いでした。他にも唐戸市場や水族館と興味を惹かれる場所ばかり。あっという間に最後の集合時間に至ってしまいました。

県SRの研修旅行に参加させて頂くと、たとえそこが初めての場所でなくともきっと新しい発見でなくともきっと新しい発見・感動をあたえていただけます。今回もそうでした。

来年も再来年も何卒よろしくお願ひいたします。会長様・スタッフの皆様、そしてフレンドリィな会員の皆様、今回も大変お世話になりました。再会の日を今から心待ちにしています。ありがとうございます！



研修旅行に参加して

広島支部 倉重 浪子

11月9日は、年に一度の研修旅行に参加させていただき、充実した時間を過ごすことができました。楽しい雰囲気の中、朝から缶ビールで乾杯（笑）、お昼は豪華なフグのフルコースを。また、赤間神宮に参拝し、心身ともに清められた気持ちになりました。その後は、海響館で多種多様なお魚を見て癒され、さらに門司のレトロな街並みを散策するなど、非日常を満喫させていただきました。

日頃は一人で仕事をしているため、他の社労士の方と直接関わる機会が少ない中で、ご参加の皆様との交流は貴重で、同じ仕事に携わる仲間として親しみを感じています。

今回の研修旅行を通じて、日常の業務では得られない多くの気づきや交流の大切さを再認識いたしました。今後も、研修旅行を通じてこうした関係を深めていければと願っております。事務組合の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。おかげさまで、今年もとても楽しい旅行でした。

河豚汁美味しかったです！

呉支部 奥田 一司

広島県 SR 経営労務センターの研修旅行に初参加させて頂きました。

私はあまり旅行に縁のない性格のため当日を楽しみにしておりました。初めてお会いする先生方も多く楽しく歓談させて頂き、貴重な時間を過ごすことができました。



この度の旅行では平家茶屋で海を見ながら昼食を頂き、赤間神宮を初参拝させて頂きました。「耳無し芳一」の怪談話は子供の頃にテレビで見た記憶があり、感慨深いものを感じました。

海響館では普段水族館に行くこともない私ですが、間近で見るイルカや見たことのない魚、規模の大きさに驚き、気付けば自由時間の多くを使い観賞しておりました。残り僅かな時間で唐戸市場を訪問。河豚汁とお寿司

を満喫。お土産は最後の訪問場所となる門司港レトロ地区で、普段あまり見る事のないお土産を中心に購入。最後は疲れたのかバスでうたた寝しながら広島駅に到着。楽しい日帰り旅行でした。県 SR の皆様方には大変感謝しております。参加された皆様も楽しい時間をありがとうございました。また次回お会いできる事を楽しみにしております。

「堪能しました」

広島支部 中原 愛裕

令和6年11月9日、広島県 SR 経営労務センターの研修旅行に参加させていただきました。

朝、広島駅の新幹線口に集合し、下関市、北九州市までのバス旅行です。



バスの中では、隣に座っていただいた先輩社労士の先生から有用な話を聞かせていただくなど会話が弾み、あっという間に目的地に着きました。

昼前に下関市に着き、平家茶屋で昼食です。関門海峡を望みつつ、ふぐのコース料理を堪能しました。昼食後は赤間神宮を参拝し、海響館へ、水族館を楽しんだ後、唐戸市場を散策し、新鮮な魚介類の寿司を堪能しました。

次は、またバスに乗り門司港レトロへ行きました。門司港レトロでは限られた時間ではありましたが、情緒ある風景、街の雰囲気を楽しむことができ、堪能しました。

日帰りではありましたが、楽しさ、美味しさが凝縮された、非常に充実した旅行でした。

色々とお世話をさせていただきました会長、事務局の皆様方、ありがとうございました。

令和7年新春賀詞交歓会

<令和7年1月20日>

全国社会保険労務士会連合会並びに全国社会保険労務士政治連盟共催による令和7年新春賀詞交歓会が1月20日にパレスホテル東京において開催されました。国会議員をはじめ、関係省庁並びに関係団体の方々、都道府県会の会員など多くの方が集い、盛会裏に執り行われました。

広島県SR経営労務センターからは、松浦副会長、上田理事、紙屋理事の3名が参加しました。



県社労士会主催の新規加入会員研修会にて「県SR経営労務センター」を説明しPRしました

<令和7年3月8日>

県社労士会主催の新規加入会員研修会において、県SRについて説明並びにPR(県SRへの加入勧奨)を次の内容により実施しました。この研修会への参加は今年で4回目となります。

日 時：令和7年3月8日(土) 14:30～14:40

場 所：エールエールA館 6階 ROOM1

講 師：寺内会長

内 容：①労働保険事務組合の役割

②加入のメリット（保険料の3分割納付、特別加入制度、報奨金制度）

③副次効果（相談相手の増加、仲間の増加、

カープ野球観戦、研修旅行等）

今年も受講者の数人が即加入されました。



その他：県社労士会主催の懇親会へ参加

寺内会長と藤井理事の2名が懇親会へ参加し、名刺交換などで、新規加入会員との交流を図り、再度、県SRへの加入を促進しました。



県 SR 新入会員研修会

<7年3月29日> RCC文化センター 13:00~16:30

広島県 SR では従来から定期的に新入会員研修を開催しており、令和6年は開催できなかったものの、令和7年3月29日（土）RCC文化センターにおいて、次の内容で新入会員研修会を開催いたしました。

- (1) 会長挨拶出席者自己紹介
- (2) 労働保険加入手続き（含む 一人親方）要領について
- (3) 未手続事業所の巡回について
- (4) 活動費（報奨金）の還元について
- (5) 社労士としての心構えと事業拡大について
（基調講和・先輩社労士からの話）
- (6) 意見交換及び質疑応答



令和6年4月以降の入会者を中心に令和2年以降入会された先生方のうち未受講者に対しご案内をしたところ11名のご参加をいただきました。

令和7年度 通常総会 <令和7年6月20日> メルパルク HIROSHIMA 16時

令和7年度の通常総会が開催されました

審議概要は次の通りです。

【寺内会長挨拶】（要旨）

1. 初代会長 宮戸司先生の逝去について
2. 広島県 SR のこの1年について
 - ・取扱保険料が8億円台の大台に乗ったこと
 - ・委託事業場数この1年間で148事業場増加したこと
 - ・社労士会員数が1年間で一挙に14人増となったこと
 - ・会費収入も160万円増加したこと
3. 広島県 SR の今年度の研修旅行について



【令和6年度の報告事項】

- 令和6年度事業報告承認に関する件
- 令和6年度収入・支出決算報告承認に関する件



【会務の執行及び会計監査報告】

【令和7年度の事業計画等】

- 新規会員の加入促進を図る
- 加入事業所の拡大促進を図る
- 資質向上に関する研修の開催
 - ・新入会員の研修会
 - ・労災保険に関する研修会
 - ・雇用保険に関する研修会
 - ・労基法、労働問題、労働判例に関する研修会
 - ・助成金に関する研修会等

- 広報に関する事業
 - ・労働保険事務組合に関する情報収集
 - ・会報の発行
 - ・ホームページの活用促進
 - ・その他関係情報収集及び伝達
- 福利厚生に関する事業
- その他の事業

【令和7年度収入・支出予算（案）承認に関する件】

総会における質疑はありませんでした。



6年度の事業報告・収入支出決算報告・監査報告・7年度予算・事業計画

滞りなくすべての議案が満場一致で承認されました。



【役員人事】

- | | |
|-------|---------------|
| 副会長就任 | 上田 義博 先生 |
| 理事就任 | 村上 凡子 先生 |
| 退任 | 伊関 孝子 先生（副会長） |

【退任あいさつ】

前副会長 伊関孝子



平成19年に理事に就任して以来、長い間大変お世話になりました。次々と難題を乗り越えて発展していく広島県SR経営労務センターを近くで見守り、多くを学ばせていただきましたことを有難く感謝申し上げます。

【就任あいさつ】

新副会長 上田義博



このたび副会長を拝命しました上田義博です。元来大雑把な人間で不安は多々ありますけれども、お引き受けいたしました限りは、先達の先生方の努力に深く思いをはせ、発足時における民主的な運営等々の高邁な理想を引き継いで行きたいと考えております。また、現在の会員の先生方はもとより、新たに開業された社労士の先生方のお役に立ち、広島県SR経営労務センターの更なる発展に寄与できますよう、尽力して参りたい所存であります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新任理事 村上凡子



このたび理事に就任いたしました村上と申します。未熟な点もございますが、皆様のお力を借りしながら尽力してまいります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

* * * * *

令和7年度 広島県SR日帰り研修旅行

日本国際博覧会（大阪・関西万博）へ行こう！<令和7年9月20日>

令和7年度の県SRの研修旅行は、下記の行程で「2025日本国際博覧会（大阪・関西万博）」です。会員の皆様ご参加をお待ちしております。

日次	期間(曜)	行程	※昼食場所 大阪関西万博会場
1	9月20日 (土)	のぞみ86号 JR広島駅==JR福山駅==JR神戸駅=====大阪関西万博会夢洲第2交通ターミナル…(徒歩20分)… 8:06発 8:29着 9:19着 新神戸駅バス発9:30 10:30着 …西ゲート 自由見学(約6時間30分) 第2交通ターミナル集合=====JR新神戸駅===== 17:00発 18:00着 18:30着 =====福山駅=====JR広島駅 19:23着 19:46着	貸切バス のぞみ77号 貸切バス ※新神戸駅から 貸切バスで移動し、夕方の新神戸駅到着まで貸切バスです。

ホームページのご案内 <https://www.sr-hiroshima.jp>



労働保険事務組合
広島県SR経営労務センター

TEL:082-511-3335

FAX:082-511-3336